

一緒に始めませんか、あなたの挑戦も応援します！ ～共に創る これからのふくろい～

発行日：令和3年8月12日
発行者：袋井市総合戦略課

CROWN MELON

この街に暮らす人や訪れる人と袋井の魅力を共有したい

モニュメント完成



@JR愛野駅（南口）駅前広場

2021.8.7 静岡新聞（朝刊）

クラウンメロン100周年を記念



クラウンメロンの栽培開始100周年を記念して設置されたモニュメント＝袋井市愛野南

クラウンメロンの栽培開始100周年を記念し、生産者や袋井市、商工団体などをつくる市クラウンメロン振興協議会は6日、JR愛野駅南口（同市愛野南）に設置した記念モニュメントをお披露目した。除幕式が同所で行われ、関係者が節目を祝い、さらなるブランド力の向上へ決意を新たにしました。

ブランド向上へ決意

高さ1.5メートル、幅4.5メートルのFRP（繊維強化プラスチック）製。多くの人の目に留まるよう駅前に設置した。「愛野駅」と「地元」に愛される「クラウンメロン」にかけたローマ字の「LOVE」のデザイン。Oをメロンで表現し、果肉を連想させるライトグリーンで塗装するなど、「映え」を意識したという。

式典には協議会会長も務める県温室農業協同組合クラウンメロン支所の中條文義支所長や生産者、大場規之市長らが出席。中條支所長は「クラウンメロンを国内外に発信する力になってくれれば」とあいさつした。

クラウンメロンは1992年に堀越地区で温室メロンの栽培が始まったのが由来。その後、ブランドメロンとしての地位を確立し、現在231軒が栽培している。

（袋井支局・仲瀬駿介）

愛野駅にモニュメント

挑戦する人を応援するまち



クラウンメロンのまち「ふくろい」をメロンと共に国内外にもっと発信していきたい



（担当者コメント）